KUMA ニュース
Kodomo Uchu Mirai Association
No.35 2024.spring

“宇宙を視座に大人が変わる 子どもが輝く 美しい星が生まれる”【子どもと宇宙と未来をつなぐ】

2023年を振り返って

副会長 稲葉 茂

2023年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類となり、社会生活が少しずつ従来の様子に戻り始めた年でした。

子ども・宇宙・未来の会の主要事業である「宇宙の学校®」も、コロナ禍前は、全国50か所以上で開催されていましたが、新型コロナウイルスが広がり始めた2020年度は、オンラインによる4か所のみの開催となり大きな影響を受けました。その後、各主催者の皆様のご尽力によりオンライン開催なども含めて30か所程度まで回復し、2023年度は、33か所での開催となりました。しかし、コロナを契機としてー7カ所余りが中止状態になっている現状があります。

私たち事務局スタッフは、何とか開催地区を従来の数に近づけることを第一の目標に日々頑張った一年間でした。

具体的には、宇宙教育センターと連携協力し、『宇宙教育』や『宇宙の学校』についての講義と教材演習を行う実践的な内容の「宇宙教育指導者セミナー」を全国6カ所で開催し、たくさんの方に参加していただきました。

来年度も全国ー0カ所程度で開催を考えています。それにより、「宇宙の学校®」開催地区の増加ならびに空白都道府県の減少に努力してまいります。お近くで開催の際は、ぜひ、ご参加下さい。

また、新たな取り組みとして、AWS In Communities*2023助成プロジェクト「絆プロジェクト」を実施しました。この事業は、相模原市内の不登校児童や児童養護施設の子どもたちを対象に「宇宙の学校」で使用している教材で科学することの楽しさを実感してもらうものです。初めての試みで不安なことも多々ありましたが、参加した子どもたちの笑顔から多くのエネルギーをいただきました。

次年度も全国のより多くの子どもたちに宇宙教育の機会を届けられるように努力してまいります。

会員の皆様からの温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。

*AWS In Communitiesはアマゾンウェブサービスが行う社会貢献プログラムです

小惑星 2001CC21 命名キャンペーン 名称募集のお知らせ！

はやぶさ２拡張ミッションで 2026 年 7 月にフライバイ探査を行う予定の小惑星 2001 CC21 の名称を募集しています。
ぜひ、ふさわしい名前を応募してください！

応募期間：2023 年 12 月 6 日から 2024 年 5 月 9 日まで

https://www.hayabusa2.jaxa.jp/topics/20240202_CC21Camp/index.html

名称選定プロセスには、KU-MA（認定 NPO 法人子ども・宇宙・未来の会）と YAC（公益財団法人日本宇宙少年団）から選ばれた子どもたちにも子ども選定委員（仮称）としてオンライン会議や夏休みに宇宙科学研究所で行われる名称選定会議に参加協力していただく予定です。子ども委員の募集については、メールマガジンや当会ホームページ等で紹介いたします！興味のあるお子さんやお知り合いに、ぜひご紹介ください！

＊KU-MA は、はやぶさ2拡張ミッションを応援しています